



From Far Formosa

George Leslie Mackay, James Alexander Macdonald

遥かな台湾より
From Far Formosa



遥かな台湾より

島とその住民と福音宣教

著者 ジョージ・レスリー・マッケイ、D. D.

台湾で宣教師として 23 年

編集 J・A・マクドナルド牧師

肖像画、イラスト、地図付き

FLEMING H. REVELL COMPANY

New York Chicago Toronto

1896

Copyright, 1895, by Fleming H. Revell Company.

Entered at Stationer's Hall.

All Rights reserved.

THE CAXTON PPE88 NEW YORK

台湾は、且つては遠く離れていたが、今では西洋世界に近付いている。それが日中戦争の嵐の中心になった時、全ての目はそれに向けられた。しかし、戦争の雲が空を暗くする 20 年以上前に海を渡って、美しい島を見ていた人達がいた。彼らがその運勢に興味を持ったのは、ポーリーンの信仰と自己放棄を以て、過ちと罪から取り戻そうとした人の為だった。ジョージ・レスリー・マッケイは長い間、カナダの長老派教会の宣教師の英雄だった。

1895 年 10 月 16 日にバンクーバーを出航した際に、2 回目の公休期間中（それは終了した）、マッケイ博士は自身の教会の総会の議長に選出され、ドミニオン、米国、スコットランドの各地を訪れ、信徒や大会で演説した。どこに行っても、どんな時でも、偉大な男と英雄の印象があった。彼の生涯と仕事の完全な記録を求める要求は益々緊急になった。台湾についての彼の情報は、他のどんな生存者よりも、広範で信頼出来ることを知っていて、彼の経験と仕事の説明が、教会の信仰と熱意を刺激すると信じていたが、彼の人生が絶えず曝されている不確実性と危険の中で、彼の経歴が一般に与えられる記録が、準備される前に短くされることを恐れていた友人は、彼にこの妥当な要求を満たす義務を印象付けた。

熱心な気質と活発な習慣を持った人にとって、長期に渡る文学作品は最も詰まらない苦役である。彼は本の為の章を書くよりも、むしろ異教徒の暴徒に立ち向かった。しかし、その重要性を確信して、彼はこの仕事を引き受け、W.S.マクタヴィッシュ師から貴重な援助を受けた。彼は何週間にも渡って一緒に仕事をしたが、本や雑誌を読み上げ、気の利いた記憶を探した。

数ヶ月前、マッケイ博士は大量の文学的な資料ノート、観察、日記や報告書からの抜粋、科学の研究、記述の断片、文字のスケッチを私の手に渡し、この資料を形と生命に纏める責任を私に負わせた。この責任は、私に許された完全な編集権限に依って減らされるのではなく、むしろ増大した。マコーレイが歴史の記述について言っている様に、細部は全て真実であり、全体的な印象は不十分で誤解を招くものであった。資料の断片は全て読まれ、著者の目の下に曝され、注釈は彼の口述でなされ、分類と整理の計画は、彼の心からの承認を受けた。仕事が進み、物語の乖離が明らかになるにつれて、追加的な事柄が得られ、最終形原稿の殆んど全てが彼によって修正された。編集の目的は、マッケイ博士の公の演説に特徴的な活気、大胆さ、ケルト人の熱意といったものを保持する為に、その内容だけでなく、著者の文体を完全に保持することであった。

知的な大衆は確かな情報と、感動的な出来事を評価するだろうと信じられている。そして、最もロマンチックではないかも知れないが、最も教訓的であることを強調したいと言うのが、マッケイ博士の願いだった。『島』の第2部の章は、必然的に簡潔で断片的なものであり、紙面上の都合により、著者が台湾、その情報源、および人々についての十分な情報を提供することが出来ない。

編集者は、本書全体に見られる個人的な要素の多くに責任があり、マッケイ博士は、外国人宣教師の生活や、仕事を理解する為に必要な、多くの出来事や個人的な経験を、詐欺的行為の過程で引き出したことを紹介することに、しぶしぶ同意した。本書が作成されている間に、台湾の政治関係が変化した。これらの変化は、悪くはないが、福音宣教活動に重大な影響を与える可能性があると言われているが、中国の見解は維持されている。

数ヶ月間、私はマッケイ博士と絶えず親密に交際していた。彼と最も親密な接触を持ち、最も親しい同情的な友人にしか知られていないと知る様になった。不屈の人が活動力を得たり、勇気を出したり、鉄を持ったりするのを見て、自己主張の様なものから身を縮め、争いもなく他人の誘惑に屈するのを見ることは、彼を言葉と行動の人としてしか知らない彼らが、備えていない啓示であろう。彼の控えめな自己展退を見て、彼の信仰が如何に本物であり、彼にとって神が如何に個人的なものであるかを知ることは、彼の執念の秘密を掴むことである。教会のどの時代にも、神の近さを鮮明に感じた人は殆んどいない。彼が仕える神はパピリオン存在であり、彼の魂の支配的な力である。その様な預言者は、キリストの教会への最大の賜物である。彼には失敗はない。何があっても良い。

出版社はこの本の制作に苦労を惜しまなかった。地図は特別に用意されており、北台湾の3枚はマッケイ博士が描いたスケッチから再現され、島は英国海軍図から再現されている。挿入図はマッケイ博士の中国人学生である **Koa Kau** が台湾で撮影した写真から作成された。表紙のデザインはイネの花、穂の中のイネ、第22章で述べたイネの収穫法を表している。機械的な誤りを避ける為に、細心の注意が払われており、外国での生活を扱った本は、その誤りに責任がある。

カナダ長老教会海外伝道委員会事務局長マッケイ牧師、トロントに対する私の恩義を認めることだけが残されている。彼の助言と援助がなければ、編集者の仕事は、もし実際に他の仕事の圧力で行われていたならば、あまり満足の行くものではなかったであろう。「遥かな台湾より」は、世界中の福音宣教の起因に対する知的な関心を喚起する為に、神の為に使われることを祈りながら送り出される。

J.A.マクドナルド

1895年11月オンタリオ州セント・トーマス